鎌倉市 津波ハザードマップ
由比ガ浜・材木座エリア（鎌倉地域）

	津波来襲時緊急避難空地
	津波来襲時緊急避難建築物
	広域避難場所
【拠点】	指定避難所（ミニ防災拠点）
【補助】	補助避難所（予備避難所）
	福祉避難所
	一時滞在施設（帰宅困難者用）
	市役所

※地図上の各施設の（　）内及び「▪7.1」等は、その場所の海抜値です。

	警察署・交番・駐在所
	消防署・消防出張所
	救急指定医療機関
	防災行政用無線
	国道134号を横断するアンダーパス
	避難経路 ※この避難経路は避難を限定するものではありません
	津波避難対象区域 ※鎌倉市津波避難計画により設定された区域で、県で公表されている複数の津波浸水想定区域を重ね合わせた際の最大の浸水範囲です。 （明応型地震による津波浸水予測（H24.3時点）＋「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく津波浸水想定図（H27.3.時点））

津波浸水想定区域

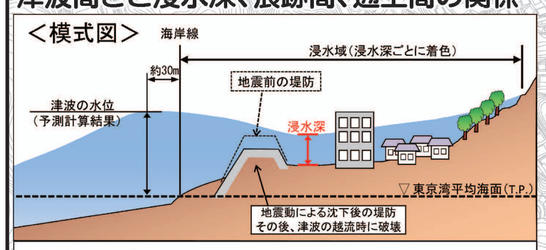
- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満

下記の表示は鎌倉市において最大の津波高と最短の津波到達時間となる津波浸水予測の範囲を示しています。

○○海岸（○○○地区）

想定地震名	最大津波高さ	最大津波到達時間
相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）	○○m	○○分
元禄関東地震タイプと国府津-松田断層帯地震の連動地震	○○m	○○分

津波高さと浸水深、痕跡高、遡上高の関係



①浸水域について
海岸線から陸域に津波が遡上することが想定される区域。

②浸水深について
陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。

③最大津波高さについて
最大津波高さは、海岸線から沖合約 30mの地点における津波水位の最大値で示しています（標高※で表示）。なお、気象庁が発表する津波の高さは、平常潮位（津波が無かった場合の同じ時刻の潮位）からの高さで、最大津波高さとは基準が異なります。
※ 標高は東京湾平均海面（T.P.±0m）からの高さとして表示しています。

出典：津波浸水予測について（解説）
平成27年3月神奈川県

津波来襲時緊急避難建築物

津波の発生が予想され、緊急的な避難が必要となった時の一時的な避難施設（屋内）です。

地域	名称	所在地
材木座	医療法人社団芳洋会 在宅型有料老人ホーム あっとほーむ鎌倉	材木座 1-5-4
	鎌倉ヒロ病院（新館）	材木座 1-7-22
	鎌倉パンビル	材木座 3-5-16
	ビラ・かまくら	材木座 6-8-7
由比ガ浜	鎌倉消防署	由比ガ浜 4-1-10
	鎌倉わかみや	由比ガ浜 4-6-13
	第一小学校	由比ガ浜 2-9-55
	鎌倉女学院中学校・高等学校	由比ガ浜 2-10-4
	由比ガ浜コーポ１号	由比ガ浜 2-24-2
	由比ガ浜コーポ２号	由比ガ浜 2-24-2
	ハピネス由比ガ浜	由比ガ浜 1-1-13
	ダイヤモンド鎌倉別邸ソサエティ	由比ガ浜 3-12-25
	ザ・パークハウス鎌倉若宮大路	由比ガ浜 2-23-28
	由比ガ浜こどもセンター	由比ガ浜 3-11-48
	ＮＴＴ東日本鎌倉ビル	由比ガ浜 2-11-18
	ウエリス鎌倉由比ヶ浜	由比ガ浜 4-6-46
小町 御成町	早見芸術学園１号館	小町 1-2-16
	鎌陽洞ビル	御成町 11-29
	鎌倉彫会館	小町 2-15-13
	ＫＮビル	御成町 11-40
	カドキホール	御成町 3-5
	櫻井ビル	小町 2-1-5
	かまくら春秋スクエア	小町 2-14-7

津波来襲時緊急避難空地

津波の発生が予想され、緊急的な避難が必要となった時の一時的な避難施設（屋外）です。

地域	名称	所在地
大町 材木座	妙本寺	大町 1-15-1
	来迎寺	材木座 2-9-19
	光明寺	材木座 6-17-19
	長勝寺	材木座 2-12-17
	実相寺	材木座 4-3-13
	第一中学校	材木座 6-19-19
	名越クリーンセンター	大町 5-11-16
	紅谷旧市営住宅跡	材木座 4-14-6
御成町	御成小学校	御成町 19-1
	御成中学校	笹目町 2-1

防災関連機関一覧

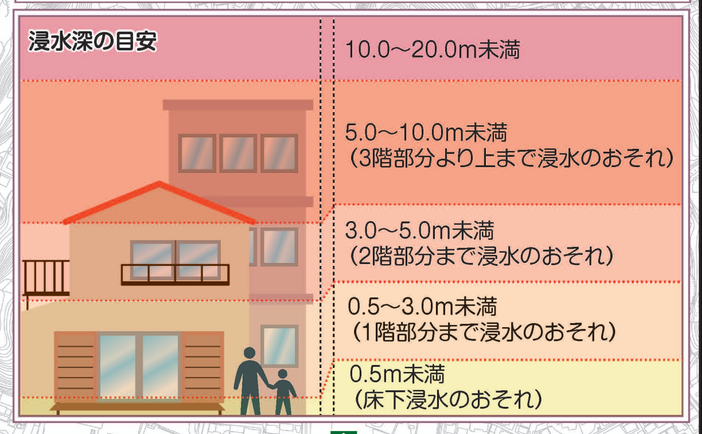
区分	名称	所在地
警察	鎌倉警察署	由比ガ浜 2-11-26
	名越交番	大町 4-4-5
	材木座交番	材木座 6-15-1
	御成交番	御成町 18-23
	鎌倉駅前交番	小町 1-2-1
	滑川交番	由比ガ浜 4-1-1
消防	鎌倉消防署	由比ガ浜 4-1-10
救急指定医療機関	鎌倉ヒロ病院	材木座 1-7-22
	清川病院	小町 2-13-7

「鎌倉市津波ハザードマップ」について

この「鎌倉市津波ハザードマップ」は、神奈川県が平成27年3月に公表した「津波浸水想定図」を基に、避難所等の情報を合わせて示したマップです。

「津波浸水想定図」とは

○「津波浸水想定」は、神奈川県の沿岸地域における「津波高さ」または「浸水域」が最大となる、合計５つの地震による津波浸水予測図を基に、浸水域と浸水深が最大となるよう、重ね合わせた図面（津波浸水想定図）により設定されています。
○「津波浸水想定図」では、シミュレーションで再現し切れない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響があることなどから、「津波浸水想定図」における浸水域以外でも浸水が発生したり、浸水深が大きくなったりする場合もあります。
○「津波浸水想定図」に示した最大の浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降の津波によって生じる場合があります。
○「津波浸水想定図」では、河川内については、津波による水位変化を着色していませんが、津波の遡上等に伴い、実際には水位が変化することがあります。
○「津波浸水想定図」は、地面の高さを基準とした浸水域や浸水深を示しており、地下街や地下鉄などの地下空間の浸水については示していませんが、実際には、津波が地下空間に流入する場合もあります。
○詳細については、神奈川県 HP をご確認ください。
（https://www.pref.kanagawa.jp/docs/jy2/cnt/f532320/index.html）



鎌倉海岸（由比ガ浜地区）

想定地震名	最大津波高さ	最大津波到達時間
相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）	13.0m	14 分
元禄関東地震タイプと国府津-松田断層帯地震の連動地震	7.7m	8 分

0　100m　300m

この地図の作成に当たっては、逗子市の承認を得て、同市発行の 2500 分の 1 図を使用した